

信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成28年10月4日

**「発達障害の子ども支援ニーズ」に関する疫学研究を実施しております。**

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3531
課題名	発達障害の子ども支援ニーズの継時的推移に関する多地域調査
研究機関	信州大学(責任者:本田秀夫) 横浜市総合リハビリテーションセンター(責任者:清水康夫) 豊田市福祉事業団(責任者:高橋脩) 大正大学(責任者:内山登紀夫) 国立精神・神経医療研究センター(責任者:神尾陽子)
研究責任者	信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 本田秀夫
研究実施期間	平成28年10月4日～平成30年3月31日
研究の意義、目的	小学校～中学校において、発達障害(疑いがあるが未受診の場合も含む)の支援ニーズがどの程度あるのかを調べるため、誕生日が下記に該当する子どもさんの中に発達障害またはその疑いのある子どもさんがどの程度いるのかを調査します。
対象患者様	平成13年4月2日～平成14年4月1日および平成18年4月2日～平成19年4月1日に横浜市港北区、広島市、福岡市、豊田市、宮崎市、函館市、松本市、東京都板橋区、糸島市、多治見市、瑞浪市、山梨市、いわき市、南相馬市で生まれた方
利用カルテ情報	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
その他	この研究は、厚生労働科学研究費補助金により実施されます。

**既存の診療記録、検査結果**を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

**当院外へお名前や個人情報**がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等**を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先:信州大学医学部附属病院

担当者 子どものこころ診療部 本田秀夫 (電話:0263-37-3060)